

# 第44回 埼玉手の外科研究会プログラム

開催月日 平成20年3月15日(土)

開催時刻 15:00～18:00

開催場所 埼玉県県民健康センター1階「大会議室C」

さいたま市浦和区浦和仲町3-5-1

Tel 048-824-2611

## ◆ 製品説明 (14:30～15:00)

「セレコックス錠の安全性と有効性について」 アステラス製薬株式会社学術室

## ◆ 一般演題Ⅰ (15:00～16:00)

座長 吉田 篤

演題 1. 近位に転位したPIP関節剥離骨折の1例

志木市民病院 整形外科

秋永慎一郎、新行内義博、増岡一典

演題 2. 明らかな受傷機転を伴わない母指MP関節不安定症の1例

獨協医科大学越谷病院 整形外科

木村和正、古波蔵恵丈、鈴木航、佐野和史、大関寛

演題 3. 外傷後急速に示指MP関節破壊をきたした1例

さいたま赤十字病院 整形外科

能瀬宏行、代田雅彦

演題 4. 月状三角骨固定術を行った月状三角骨解離の1例

済生会川口総合病院 整形外科

志村治彦、太田剛、佐藤浩一、吉田裕俊、江幡重人

福島和之、三宅諭彦、小谷野岳

演題 5. 前腕、手部に生じた筋肉内脂肪腫の3例

埼玉手の外科研究所

勝村哲、児島忠雄、平瀬雄一、福本恵三

演題 6. 当院における上肢腫瘍性疾患の検討

赤心堂病院 整形外科

吉田昇平、関谷繁樹、井上由紀

## ◆ 一般演題Ⅱ (16:00～16:50)

座長 太田 剛

演題 7. 当院における切断指再接着症例の検討

川口市立医療センター 形成外科

猪原康司、伊東大、中森大記

演題 8. Volkmann拘縮に対して遊離薄筋皮弁を用いた機能再建の1例

獨協医科大学越谷病院 整形外科

佐野和史、木村和正、鈴木航、垣花隆之、安村健介

竹本知裕、大関寛

演題 9. 橈骨遠位端骨折変形治癒に対するロッキングプレートを使用した矯正骨切り術

埼玉医科大学 整形外科教室

関口浩五郎、河野慎次郎、加藤直樹、池袋泰三、織田弘美

演題 10. 手根管症候群を合併した月状骨周囲脱臼の1例

独立行政法人 国立病院機構埼玉病院 整形外科

丹治敦、金子博徳、片岡嗣和、吉田篤、

演題 11. 電流知覚閾値(CPT)検査による手根管症候群の術前・術後評価

防衛医科大学校 整形外科

津田悦史、有野浩司、尼子雅敏、土原豊一、岡林俊貴

田中優砂光、渡辺樹一、根本孝一

~~~~~Coffee Break(10分)~~~~~

## ◆ 特別講演 (17:00～18:00)

座長 野本 栄

### 『キーンベック病治療の変遷～骨切り術の適応と限界～』

名古屋第一赤十字病院 第二整形外科

部長 堀井 恵美子 先生

本講演は※日本整形外科学会の教育研修会(1単位)(必須分野番号10)

として認定を受けております。(1,000円)

※日本形成外科学会専門医生涯教育基準点数(3単位)を認定されております。

\*尚、会の終了後に情報交換の場を設けております。

※ 講演の時間は1題6分、討論3分程度にてお願い致します。

※ 日本手の外科学会雑誌掲載用抄録原稿を400字程度でご用意願います。

共催 埼玉手の外科研究会

埼玉県整形外科医会

アステラス製薬株式会社